

第32号

# 大志連区地域づくり協議会だより

発行日:令和元年8月1日 発行者:大志連区地域づくり協議会(会長:木村富雄 090-1832-9029)  
<http://blog.goo.ne.jp/a1384chidukyo> 一宮市のHPにも掲載中

地域づくり協議会専用事務室:大志公民館(大江3-9-14)2F 料理実習室内 FAX:0586-24-5206

常駐予定(木村):毎週月曜日午後1時半~5時半、毎週木曜日午後5~8時 [138daishi.chiiki@gmail.com](mailto:138daishi.chiiki@gmail.com)

## 7月13日 大志連区地域づくり協議会 合同会議開催

7月13日(土)大志公民館において、大志連区地域づくり協議会部会員・役員合同会議が開催され、(1)重点テーマ1:提案事業の取組、(2)重点テーマ2:自主防災体制の確立について等が話し合われました。提案事業は、約175万円の活用計画を来年度市に提出し、令和3年度実施するものです。自主防災体制の確立は、「大志版避難所運営マニュアル」を大志連区自主防災リーダー会が、次の5つの班に分かれて作成を始めています。①総務・情報班、②避難誘導・受付班、③食料・物資班④施設管理班、⑤保健・衛生班



### <提案授業の取組みについて>意見

- ・連区の皆さんが集まれるようなものがよい。
- ・三世代が集まってできるものがよい。
- ・お祭りみたいなもの、イベントみたいなもの、文化祭的なものなど、楽しい催しがよい。
- ・避難所運営マニュアルを作成中だが、運営に必要なものがどんどん出てくるので購入したい。

### <運営マニュアル作成について>考え方

- ・愛知県版、一宮市版を参考に、大志版を作成。
- ・避難所開設期間を1週間程度以内、避難者人数をスタッフも含めて200人程度と想定して作成。
- ・混乱時はたいへんなので、平時に準備できることは済ませておくという考え方で作成。
- ・発災時に行うことを時系列で作成。

## <夏の歴史文化教室/大志子ども会、大志歴文会>

①名称:「博物館で大志発見(学芸員の説明つき)&ミニ座禅体験」

②いつ:9月8日(日) ③場所:一宮市博物館、妙興寺(博物館に隣接)

④日程(案):9時 名鉄一宮駅中央改札前集合

妙興寺 ミニ座禅体験 一宮市博物館 企画展(真清田神社)十常設展見学

11時50分 名鉄一宮駅中央改札前 解散 ※詳しくは木村まで090-1832-9029



## <8月の予定>

- 「自主防災会:自主防災リーダー会全体会」8/4(日)17:30大志公民館
- 「民生児童委員・児童育成協議会:公園安全点検」8/4(日)常念公園・梅ヶ枝公園
- 「大志小学校:全校出校日」8/5(月)・19(月)午前
- 「公民館:親子でデイキャンプ」8/6(火)9:00/ひるがの高原キャンプ場
- 「高齢者生きがい:教養講座」8/7・21(水)13:30大志公民館
- 「町会長会:交通安全街頭監視活動」8/9(金)7:45交差点
- 「社協大志支会:微笑みさわやか体操」8/9・23(金)大志公民館
- 「大志児童館:ワイワイフェスティバル」8/10(土)10:00大志児童館
- 「公民館:親子で楽しい野菜づくり」8/11(日)8:00笹野第一農園
- 「老人クラブ:三世代交流ニュースポーツ」8/26(月)10:30大志児童館
- 「公民館:女性学級」8/22・29(木)13:30公民館



# 5月28日 大志小防災備蓄倉庫の下見



避難所運営マニュアル作成にあたり、備蓄物を確認する目的で、5月28日（土）自主防災リーダー会役員で大志小防災備蓄倉庫の下見を市の職員と一緒に行いました。備蓄物（下の表）の確認と同時に、市職員に数々の質問を行ない、その話の内容から、大規模災害時の避難所の様子が少しずつ見えてきました。



Q「かまどはどのように使うのですか？」

かまどはプロパン式のコンロを使い、プロパン契約業者ープロから配達されます。

Q「食料は、どのように配給されるのですか？」

食料は、必要分の報告を受け、市の備蓄倉庫から持ってくる方式（日通に委託）で、ピケットとアルファ米しかないので、自宅から食料を持って避難することを勧めています。

Q「屋内運動場には、何人ぐらい避難できますか？」

運営スタッフも含め、約 200 人。大志は駅に近いので地元住民以外に通勤者も含まれる場合があります。講習会では「屋内運動場の避難所は過ごしやすいので可能な限り自宅で」とお願いをしています。

備 蓄 資 機 材 一 覧 表

品 名	備蓄数	品 名	備蓄数
毛布(真空パック)	400	敷きマット (インシュレーションボード)	200
飲料水用ポリ袋(10ℓ)	200	かまどセット・くど・バーナー等	1
トイレットペーパー	300	生理用品(夜用)	192
ごみ袋	600	インバータ式発電機	2
ガソリン缶詰	24	ガソリン携行缶	1
投光器(三脚付)	6	コードリール	3
担架	3	折りたたみ式リヤカー	1
車椅子対応トイレ用テント(マルチハウス)	1	簡易組立式トイレ	2
簡易組立式トイレ(手すり付)	1	簡易トイレ	5
簡易トイレ(ダンボール製)	10	ブルーシート	200
組立型水槽(飲料水用)	1	震災用資機材セット	1
工具セット	1	充電式LED懐中電灯	2
立入禁止テープ	1	AM/FM ラジオ(電池式)	1
災害時無料で使える電話機	1	災害救助用工具(スコップ、パール等)	1
その他(養生テープ、軍手、点検表、マニュアル、書類等)			

防災備蓄倉庫は、市の担当職員が、年に1回備蓄物の確認を行い、発電機などを出して、起動させています。日程が分かりましたら、大志連区自主防災リーダー会も一緒に参加し、動作確認を行う計画でいます。